

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【公開番号】特開2016-161937(P2016-161937A)

【公開日】平成28年9月5日(2016.9.5)

【年通号数】公開・登録公報2016-053

【出願番号】特願2016-23295(P2016-23295)

【国際特許分類】

G 03 G 15/00 (2006.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 03 G 15/23 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/00 303

H 04 N 1/00 E

G 03 G 15/23

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月14日(2018.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の入力シートを有する原稿から出力文書を印刷するための方法であつて、前記各入力シートが表面および裏面を有し、前記出力文書が複数の出力シートを有し、前記各出力シートが表面および裏面を有し、前記出力文書のすべての出力シートが片面モードで印刷され、前記方法が、

(a) 前記原稿を両面走査するステップと、

(b) 前記走査原稿の入力シートが、前記入力シートの表面のみに画像を有しているかどうかを判定するステップと、

(c) 前記走査原稿の前記入力シートが、前記入力シートの裏面のみに画像を有しているかどうかを判定するステップと、

(d) 前記走査原稿の前記入力シートが、前記入力シートの表面および裏面の両方に画像を有しているかどうかを判定するステップと、

(e) 前記走査原稿の前記入力シートが前記入力シートの表面のみに白紙ではない画像を有していると判定された場合、前記入力シートの前記表面からの前記白紙ではない画像を印刷される電子出力シートの表面として、および、白紙画像を、印刷される前記電子出力シートの裏面として電子式事前照合メモリに記憶するステップと、

(f) 前記走査原稿の前記入力シートが前記入力シートの裏面のみに白紙ではない画像を有していると判定された場合、前記入力シートの前記裏面からの前記白紙ではない画像を出力シートの表面として、および、白紙画像を、印刷される前記電子出力シートの裏面として前記電子式事前照合メモリに記憶するステップと、

(g) 前記走査原稿の前記入力シートが前記入力シートの表面に白紙ではない画像を有し、前記入力シートの裏面に白紙ではない画像を有していると判定された場合、前記入力シートの前記表面からの前記白紙ではない画像を、印刷される電子出力シートの表面として、および、前記入力シートの前記裏面からの前記白紙ではない画像を、印刷される次の電子出力シートの表面として前記電子式事前照合メモリに記憶するステップと、

(h) 片面印刷モードのプリンタを使って、前記電子式事前照合メモリに記憶される前記各電子出力シートの前記表面のみを印刷するステップと、を含む方法。